

情報公開文書

研究課題名	CD5 陽性 DLBCL の臨床的特徴に関する後方視的検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>血液内科</u> 医師 氏名 <u>植松 望武</u>
研究期間	2019年10月 ～ 2020年10月
研究の概要	(研究の意義・目的) CD5 陽性 DLBCL の臨床的特徴を検討します。 (研究方法) 電子カルテ上のすでに診療で得られた調査項目内容を抽出し検討します。 新たな研究材料は用いません。後方視的研究であるため、被験者に起こり得る危険はありません。
試料・情報	(試料・情報の項目) カルテデータ (年齢、性別、疾患、検査データ、治療内容、治療経過)
研究対象者	2010年から2018年の間に当院で治療を行った CD5 陽性 DLBCL の患者さん ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした (匿名化といいます) 上で使用いたします。国が定めた倫理指針 (「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」) に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>血液内科</u> 氏名 <u>植松 望武</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439